

O.B.O.G 近況報告

平成26年度卒

真所 美莉

価値ある存在になる

平成26年卒業、現在、当部のコーチを務める真所です。学生時代に完全燃焼したフェンシング。卒業時点で長い間競技を続けてきたものから、社会人になった今も趣味として続けており、今年でかれこれ競技歴19年目を迎えます。



会社のお祭りも同期と全力！(右が真所先輩)

生だった学生が3年生と、折返しの季節。女子フルレに限った話をすれば、初っ端リーグ戦は入替戦(勝って1部昇格、去年は3位、そして今年優勝して王座2位。学年が上がるに連れて戦績も付いて来た、そんな印象です。競技から一度離れた私が、学生達に教えてあげられる事は決して多くはありませんが、競技者として、人としての成長が出来るよう、尽力して参る次第です。

さて、私の近況と言えば、(仕事で)2018年度年間業績で全国1位を取ったという事でしょうか。お店としての1番ですの言わば「団体戦」です。個人表彰もされると言う、とても名誉な機会も頂けました。勝負事、どうせなら勝ちたいですね。スポーツも仕事もテッペンから見ると景色はとも絶景です。学生達にも是非「勝ちに拘って、日々の練習に励んで欲しいです。早、社会人6年目。スポーツや仕事でハイレベルな環境に

身を置く事は、自身のベースUPに繋がると考えます。ですが、環境に甘んじて組織にぶら下がる事をすれば、いずれ淘汰されるでしょう。まさに、日本のトップ大学・トップ企業に所属していたからこそこれらを強く感じます。一方、自身が周りにとっても価値ある存在になれるか否か、これも重要です。何事においても自らの付加価値を生み出し続け、コーチという立場である私も、学生と共に日々成長して参りたいと思っております。O.B.O.Gの先輩方の皆様におかれましては、新時代「令和」も引き続きご指導・ご鞭撻の程、何卒宜しくお願い致します。

P.S.

学生時代の出逢いは今も継続中。昔の戦友が結婚されたり、親になられたりと、時の流れを感じるのもまたいとおかし。

昭和46年度卒

多河 清

五十年前の思い出

今年ゴールデンウィークに入ったばかりの4月30日、親族の結婚式で沖縄に滞在中、森居章



左から2番目が多河先輩。娘さんと佐渡さんと一緒に

君から私の同期で主将だった北嶋君の訃報を聞かされました。私は高校時代バスケットボールに明け暮れ、大学に入っても続けるつもりでした。一週間程バスケット部の練習を見学し、入部の申し込みに行ったのですが練習時間の問題と学部の問題で断られました。同好会はいろいろあったのですが、体育部にこだわっていたので、素人でも始められるフェンシング部を選びました。

1年生の時のリーグ戦は最下位(当時はフルレ、エペ、サーベルワンセット)になり、3部との入替戦を経験。北嶋くんは浪人し、1年のブランクがありながらレギュラーで活躍していました。2年生の時は3位、3年生では優勝したのですが、明治大学との入替戦に敗れ、2部残留。4年生の時、2部優勝、入替戦は立教大学に勝ってやっと1部復帰となりました。

北嶋君はサーベルは全勝の成績で敗れるのを見たことがありませんでした。小さい頃から剣道が強かったそうですが肺気胸を患い、フェンシングに転向したそうで、間合いの取り方が抜群でした。

私は今年70を迎え、ポチポチ

令和元年 7月22日発行
編集 早稲田大学稲光会
発行人 内田陽子
題字 滝口 宏

http://wasedafencing.com

男子エペ団体 王座決定戦優勝 圧倒的な強さで学生王者に君臨! 女子サーブルも見事に1部復帰を果たす

この3月1日以来、部員一同は、関東学生リーグ戦と全日本学生王座決定戦に向けて熱心に強化練習に励んできました。そして見事に、その成果を見せて

くれました。関東学生リーグ戦では、ただ一つ二部に甘んじていた女子サーブルが一部復帰を果たしたことは、部員全員の喜びであり、私も思わず涙が溢れました。また男子エペと女子フルレは5勝0敗のリーグ完全優勝を成し遂げ、女子エペも準優勝に輝き、いずれも全日本学生王座決定戦出場権を獲得しました。男子サーブルは

僅か3人のメンバーで息詰まる熱戦を繰り広げてくれました。そして迎えた全日本学生王座決定戦では、女子エペが準決勝で中京大学に敗れ3位にとどまるといふ波乱があり、昨年来定番となっていた「早稲田vs日大の決勝戦」が途絶えたことは残念です。秋の挽回を期します。女子フルレは順当に決勝に進み、しかし対する日体大にはリーグ戦で不在だった日本代表が戻ってきており、惜しくも準優勝となりました。一方男子エペは、リーグ戦からして他校の監督たちをうならせる圧倒的な強さを見せつけており、加えてワールドカップ・カナダ大会優勝を果たした加納が海外遠征から帰ってきてチームに加わり、まったく別次元の戦い方で優勝しました。2015年に女子エペが達成したグラندスラム(リーグ戦、王座決定戦、関カレ、インカ

稲光会報



男子エペ団体メンバー／寺井(1年)、伊藤(2年)、安(4年)、加納(4年)、増田(2年)、金高(1年)

結果こそリーグ5位と不本意だったとはいえ、

現をこ期待願います。なお部では、今春からプロの植村トレーナーによる指導を開始しました。科学的理論に基づいた効率的な練習の積み重ねで、怪我の防止と基礎体力の向上をはかり、男女3種目すべてのさらなる強化を図っていきます。これまで以上のご支援をよろしくお願いたします。

(監督・内田敏朗)



女子サーブル団体メンバー／村上万(2年)、佐野(4年)、木村(4年)、黒田(1年)、齋藤(4年)



女子フルレ団体メンバー／左上から高原(2年)、仙葉(3年)、遠藤(3年)、溝口(3年)、左下 登尾(2年)、千葉(2年)

稲光会メーリングリストの アドレスが変わります

約130名の会員に配信しているメーリングリストですが、現在利用しているtokokai@freeml.comの使用期間が12月末で終了します。今後は

fencingtokokai@googlegroups.com

から送信します。年末までは新旧両方のアドレスから送信します。不都合がありましたら、ご一報ください。(担当小幡meguneko@mac.com)

合宿のご案内

令和元年 9月9日～16日

ホテル浪川荘

〒289-1805
千葉県山武市蓮沼二 4665
TEL:0475862259

先輩方のご参加を
お待ちしております



関東学生フェンシング連盟 リーグ戦 (5月8日～駒沢オリンピック公園総合体育館)

男子フルーレ 1部 5位

- 45-38 ● 日本大学
- 45-38 ● 明治大学
- 25-45 ○ 法政大学
- 40-45 ○ 慶應義塾大学
- 31-45 ○ 中央大学

女子フルーレ 1部 優勝

- 45-34 ● 法政大学
- 45-40 ● 日本体育大学
- 45-37 ○ 日本女子体育大学
- 45-40 ● 日本大学
- 45-21 ● 専修大学

全日本学生フェンシング 王座決定戦 (6月2日 京都・大山崎町体育館)

男子エペ 優勝

- 45-30 ● 立命館大学
- 45-25 ● 専修大学

男子エペ 1部 優勝

- 45-20 ● 法政大学
- 45-36 ● 中央大学
- 45-20 ● 日本大学
- 45-33 ● 専修大学
- 45-39 ● 慶應義塾大学

女子エペ 1部 準優勝

- 33-26 ● 学習院大学
- 45-32 ● 法政大学
- 35-36 ○ 明治大学
- 45-29 ● 慶應義塾大学
- 44-45 ○ 日本大学

女子フルーレ 準優勝

- 45-21 ● 関西学院大学
- 32-45 ○ 日本体育大学

男子サーブル 1部 3位

- 44-45 ○ 日本大学
- 45-41 ● 専修大学
- 45-43 ● 日本体育大学
- 45-37 ● 法政大学
- 30-45 ○ 中央大学

女子サーブル 2部 優勝

- 45-08 ● 青山学院大学
- 45-10 ● 学習院大学
- 45-42 ● 日本女子体育大学
- 45-22 ● 慶應義塾大学

入替戦優勝 1部昇格

- 45-35 ● 専修大学

女子エペ 3位

- 41-45 ○ 中京大学
- 45-29 ● 関西学院大学



2019年前期の戦績



総勢58名が集う



総会・祝勝会開催

平成最後となる総会が4月10日(水)に「森の風」にて、矢口先生を初め、会員30名、学生27名の総勢58名が一堂に会して盛大に開催されました。

今回は、先の2月9日にバンクーバー(カナダ)で開催されたワールドカップ男子エペ個人で見事優勝した加納虹輝選手(岩国工業高校出身、スポーツ科学部4年)の快挙を称えて、祝勝会と併せての開催です。

第一部の総会では、植竹会長が議長を勤められ、全ての議案は滞りなく審議、承認されました。続いて第二部の祝勝会では、2020年東京オリンピックへの出場と活躍が期待される加納選手が登場し、今後の抱負を熱く語ってくれました。持参したメダルを披露するとともに、OB・OGとの写真撮



植竹会長と加納(4年)



今年の抱負を語る4年生。左から安、中笠、高木、十河、加納、澤浦、佐野、齋藤、木村

影に應じるなど、引っ張りだこでした。

内田監督からは春季展望とコーチ、部員の紹介がありました。今年度は有望な新人が多数入部し、ご出席の皆様は春のリーグ戦に向けて手応えを感じた様子です。

会場ではいくつものグループの輪ができて、お互いに近況を語り合うなど、楽しいひと時を過ごしました。最後は全員で校歌を斉唱して盛会裏に終りました。

(幹事長・木田)

2019 新入部員 NEW FACE



金高 大乘
(カネタカ タイジョウ)

- 1 社会科学部
- 2 高松北高等学校
- 3 エペ
- 4 5冠
- 5 インターハイ優勝
- 6 高速ルミーズ



狩野 央梨沙
(カノ アリサ)

- 1 スポーツ科学部
- 2 常盤木学園高等学校
- 3 フルーレ
- 4 インカレ個人、団体優勝
- 5 JOC優勝
- 6 ディフェンス



影山 野希花
(カゲヤマ ノノカ)

- 1 政治経済学部
- 2 早稲田実業学校高等部
- 3 エペ
- 4 関カレ団体優勝
- 5 ユーロカデサーキット(U17) エスポート大会団体 優勝
- 6 エンド際の粘り

- 1 学部 2 出身校 3 種目
- 4 抱負 5 これまでの戦績
- 6 得意な技



森多 諒
(モリタ リョウ)

- 1 社会科学部
- 2 柳井学園高等学校
- 3 サーブル
- 4 インカレベスト4目指します
- 5 インターハイ準優勝
- 6 パレ



寺井 健人
(テライ ケント)

- 1 教育学部
- 2 早稲田大学高等学院
- 3 エペ
- 4 関カレベスト16
- 5 関カレベスト16を目指します
- 6 下小手



黒田 ほのか
(クロダ ホノカ)

- 1 スポーツ科学部
- 2 三本松高等学校
- 3 サーブル
- 4 インカレベスト8目指します
- 5 インターハイ優勝
- 6 パレリポスト



川村 京太
(カワムラ キョウタ)

- 1 スポーツ科学部
- 2 東亜学園高等学校
- 3 フルーレ
- 4 インカレベスト8目指します
- 5 アジアジュニア選手権優勝
- 6 アタック



出水先輩(H11年卒)



帆刈先輩(S61年卒)



福田先輩(S61年卒)



内田監督

75周年を見据え、今まで以上に現役と会員とが情報共有を行い理解を深めていきたい。まずはホームページとSNSを強化していくと表明された平野副会長



OG集まる。左から真所コーチ(H26年卒)、尾上(H28年卒)、弘瀬コーチ(H26年卒)

和やかなムードで宴スタート

